

CFexpress Type Aメモリーカード

取扱説明書

CEA シリーズ

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、保管してください。



©2020 Sony Corporation Printed in Taiwan



- ラベルシールを貼らないでください。
- 以下のような場所でのご使用や保存はしないでください。
 - 使用条件 / 保存条件以外の場所
 - 炎天下や夏場の窓を閉め切った車の中 / 直射日光のあたる場所 / 熱器具の近く
 - 湿気の多い場所や腐食性のある場所
 - 油煙、湯気、ほこりの多い場所
- 大切なデータはバックアップを取っておくことをおすすめします。

お客様の記録したデータの破壊(消滅)については、当社は一切その責任を負いかねますのでご容赦ください。

- このメディアは CFA 規格の定める Video Performance Guarantee 400 (VPG400) に対応しています。全てのご使用環境の転送速度を保証するものではありません。
- このメディアは、出荷時にフォーマットされています。再フォーマットする場合は、CFexpress Type Aメモリーカード対応製品で行ってください。
 - このメディアをフォーマットすると、メディア内のデータは消去されます。
 - 詳細は、各製品の取扱説明書、または製品サポート窓口にお問い合わせください。
- 下記の場合、記録したデータが破壊(消去)されることがあります。
 - 読み込み中、書き込み中、またはフォーマット中にこのメディアを抜いたり、製品の電源を切った場合
 - 静電気や電氣的ノイズの影響を受ける場所で使用した場合
- このメディアが、お使いの製品で認識されない場合は、このメディアをいったん取りはずして、お使いの製品の電源を入れなおすか、再起動の後、再度お試しください。

使用上のご注意をお守りいただかなかったことに起因するお客様に発生した損害については、当社は責任を負いかねますので、お取り扱いには充分ご注意ください。

動作電圧	3.3V
動作温度	-10℃～+70℃(結露なきこと)
保存温度	-20℃～+85℃(結露なきこと)
外形寸法	約20.0mm×28.0mm×2.8mm(W×L×T)
本体質量	約3g
同梱品	CFexpress Type Aメモリーカード(1)、 ケース(1)、印刷物一式

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

VPGロゴおよびCFexpressロゴはCompact Flash Associationの商標です。

なお本文中では、TMマークは明記していません。

よくあるお問い合わせ、解決方法などは、ホームページをご活用ください。

<http://www.sony.jp/support>

使い方相談窓口

フリーダイヤル……………0120-333-020
 携帯電話・PHS・一部のIP電話…050-3754-9577
 FAX……………0120-333-3889

受付時間 月～金：9:00～18:00
 土日・祝日：9:00～17:00

上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「999」+「#」を押してください。直接、担当窓口へおつながります。

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

<http://www.sony.co.jp/>

警告

小さいお子様の手の届くところに置かないようにしてください。

誤って飲み込む恐れがあります。
 万一、飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。

このメディアを直接他のメモリーカードスロットに差し込まないでください。

本カードはご使用後に熱くなることがありますので、カードを取り出す際はご注意ください。

各種ソフトウェアのダウンロード、およびCFexpress Type Aメモリーカードや関連製品の各種情報は、下記URLでご覧になれます。
<https://www.sony.net/cfea/>

- このメディアはCFexpress Type Aメモリーカード対応製品でのみご使用になります。
- このメディアをパソコンでご使用になる場合は、CFexpress Type Aメモリーカードのカードリーダー(別売)が必要です。
- すべての製品における動作を保証するものではありません。

各製品での操作方法については、製品の取扱説明書をご覧ください。

- あなたが録音 / 録画したものは、個人として楽しむもののほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 製品の機能による「フォーマット」や「削除」では、このメディア内のデータは完全には消去されません。譲渡 / 廃棄の際は、市販のデータ消去専用ソフトをご使用いただくか、このメディアを物理的に破壊するなどお客様の責任においてデータの処理をしてください。
- 端子部には手や金属で触れないでください。
- 故意に強い衝撃を与えたり、曲げたり、落としたり、水にぬらしたりしないでください。
- このメディアがぬれたり汚れた場合は、ご使用前に拭き取ってください。
- 分解したり、改造したりしないでください。